

パンタナール通信

一般社団法人 南北米福地開発協会 会報 2018年4月1日 175号
世界平和地球村の建設と自然環境の保護



一般に南半球の四月は、概ね北半球の十月に相当する気候になります。ところが、亜熱帯に位置するパンタナールでは、温帶の秋のような季節は、あつたとしても、あまりに短くて、植物たちが秋の装いを見せるいとまは、ほとんどありません。

日長時間も四季のリズムを持たないため、植物は各種ごとに、適温適湿の時に花を咲かせるか、さもなくば年がら年中咲きます。言わば、各自が好きな時に咲くというわけですが、よく見ると、この季節には、柔らかな色彩の花が比較的に多く咲くようです。上の写真は、いずれも四月中旬に撮影しました。

野に花が咲けば、ミツバチや蝶たちが吸蜜に飛び回ります。年間を通して多くの花が咲き続けるパンタナールは、虫たちにとつても、養蜂家にとつても、楽園と言えるでしょう。長い肢を持つ蝶類は、一般に蜜泥棒とみなされがちですが、ラッパ咲きやユリ咲きの花には奥まで潜り込まなければならず、体に花粉を着けて、我知らず植物の授粉に貢献しています。

復活祭と聖週間(セマーナ・サンタ)

今年二〇一八年の復活祭(パスクア)は、カトリック教会を含む西方教会の場合、四月一日の日曜日。その直前の一週間は、聖週間(セマーナ・サンタ)と呼ばれ、信徒にとって重要な日々です。レダ基地の従業員たちも、その多くが一斉に帰省して家族と共に復活節を祝います。

復活祭の二日前の金曜日は、キリストの受難を悼み、復活祭当日はキリストの復活を歓び祝う日です。パラグアイにおける降誕祭(クリスマス)と復活祭は、日本の大正月と盆のように、二大年中行事になっています。

年中無休のレダ・プロジェクト

レダ基地の業務の大部分は、動植物が相手です。魚、牛、豚、タロイモ等々、生きものたちは、当然ながら、一日たりとも一斉休業日のようなものはありません。現地労働者たちは、交替で休みを取りますが、レダ基地常駐スタッフは、24時間勤務の医師や看護師と同様、昼となく、夜となく、生きものたちの生育と繁殖に携わっています。決して生易しくないミッションを担つた眞の勇者たちの、健康と安全とを祈りましょう。



タロイモを掘り出すのは本格的な力仕事。3月7日



豚ランドへの道は川のようになっていた。3月4日



養殖池にて、追い込んだパクーを引き上げる。3月3日



収穫したタロイモをパラグアイ川本流で洗った。3月7日



エスペランサの子どもたちと交流するGPA隊員たち。3月6日



豚ランドを見学。3月4日



釣ったパクーは2Kg。3月8日



水産養殖用飼料の研究開発に取り組む若い科学者。



パンタナールで養蜂を実践研究する青年。レダ基地へは3回目。



昆虫の宝庫へ行こう！(2)

第二回は、あらゆる老若男女に人気の高い、光る虫を紹介しよう。パンタナールで、発光器をもつ昆虫といえば、まずホタル。そしてヒカリコメツキである。調査が進めば、他にもいるかも知れない。観察可能な個体数から言えば、ホタルが圧倒的に優る。発光の強さでは、ヒカリコメツキだ。

★ホタル(未同定) コウチュウ目ホタル科 *Aspidosoma depictum*の近縁種と推定

夜間、空中をふわり、ふわり、と飛ぶホタルは、光つたと思えば消え、消えたと思えばまた光る。また光る。

消えた時、次にどこで光るか、なかなか予測し難いところが面白い。



★ヒカリコメツキ(和名不詳) コウチュウ目コメツキムシ科 *Pyrophorus noctiluca*

地球上には十四種のヒカリコメツキの生息が知られている。そうだが、レダ基地でよく見られるのは、

歌にもある「螢の光」の下では、とても読書など、できそうにないが、このヒカリコメツキを十四ほど透明なペットボトルに入れれば、何とか本を読めそうなほどに明るくなる。よく光らせるには、時々ペットボトルを軽く揺すつてやる。またホタルと同様、幼虫も光ることが知られている。

ヒカリコメツキを見つけるには、一対の小さな光を探す。未明の真っ暗なうちに自転車に乗つて、拾い集めると良い。集めてみると、大きい個体と小さい個体とがある。メスとオスだろうか?

光るのは、当然ながら命のあるうちだけである。ペットボトルに青草を入れてやつたら、三晩ほど元気に光ってくれた。良い餌

育法が分れば、もっと長生きするかもしれない。気のせいいか、お腹から強い光を発するようになると、先が長くないようだ。上の写真

は、暗いところで歩かせて撮影した。光が緑色に写つたが、実際は黄色っぽい光である。(小田記)

の中に放して眺めても楽しい。穏やかに、控えめに光ってくれる。夜が明けてから観察すると、幅広で黄色っぽいカブトと前翅を背負っていた。体をひっくり返して見ると、日本のホタルのように、胸も腹もスリムである。

パンタナール地域での奉仕活動のために世界各地からレダ基地を訪れた青年たちには、空気の澄んだ日の夜に全電源を切り、人工の



ホタルの腹はスリム

光の全くない環境で、夜空の星を見る時間を持つことがある。「満天の星」という言葉そのままに、大小無数の星で埋め尽くされた宇宙。星々は力強く、ひたすら輝く。天の川こと我らが銀河は、旧約聖書の比喩的表現である、約束の地カナンに流れる乳や蜜を想わせる。

さて、ここにホタルがひとつ、ふたつと、飛んでくると、興味深いことが起こる。見た目に動かない星をさておいて、目の前をふわりふわりと、点滅しながら飛ぶホタルの方に歓声を上げる青年と、ホタルを見ながらも広大な宇宙に引き込まれ続ける青年とがいるのだ。あなたはどうだろうか? 胸部を反らせ、一気にペクンと曲げ戻して跳ね起きる。英名はClick Beetleである。本種の発光器は両肩と腹部中央の三ヵ所にあり、普通は肩の二個が強く光る。

左の写真の種である。日本のコメツキムシと同様、特有のコメツキ動作をする。体が仰向けになると、指先まで思案中? で上って跳ね起きた。

胸部を反らせ、

一気にペクン

と曲げ戻して

跳ね起きる。

英名はClick Beetleである。本種の発光器は両肩と腹部中央の三ヵ所にあり、普通は肩の二個が強く光る。

星々は力強く、ひたすら輝く。天の川こと我らが銀河は、旧約聖書の比喩的表現である、約束の地カナンに流れる乳や蜜を想わせる。

さて、ここにホタルがひとつ、ふたつと、飛んでくると、興味深いことが起こる。見た目に動かない星をさておいて、目の前をふわりふわりと、点滅しながら飛ぶホタルの方に歓声を上げる青年と、ホタルを見ながらも広大な宇宙に引き込まれ続ける青年とがいるのだ。あなたはどうだろうか?

胸部を反らせ、

一気にペクン

と曲げ戻して

跳ね起きる。

英名はClick Beetleである。本種の発光器は両肩と腹部中央の三ヵ所にあり、普通は肩の二個が強く光る。

星々は力強く、ひたすら輝く。天の川こと我らが銀河は、旧約聖書の比喩的表現である、約束

レダ・プロジェクト



レダ・プロジェクト
@ledaproject.jp

ホーム

投稿

写真

ページ情報

コミュニティ

ページを作成

いいね！ 深み フォロー シェア ...

メッセージを送る

ステータス 写真・動画

このページについてテキストを入力...

投稿

3時間前

パンレイシの実^^
今、レダにたくさんなっているそうです。

通常取扱時間内に返信
メッセージを送信

asd-insa.com

コミュニティ

提案を提出

「レダ・プロジェクト」
ページのトップ画面

レダ・プロジェクト



@ledaproject.jp

フレッシュなレダ情報！

生き生きとした写真！

レダの現場の息遣い！

レダ・プロジェクトのFacebookページに行き、好きな投稿や写真に〈いいね！〉を押して、ファンの一員になってみませんか？

まずは、facebook.com/ledaproject.jp にアクセスして、雰囲気を感じてください。

- Facebookの始めかた、使い方、
などのご質問は、下記事務局 島田まで。

奇跡の島 日本列島 「絶景の国」誕生の記念物



↑柱状節理：「六方の滝」
神奈川県湯河原町の奥湯河原山地にある美しい滝。

海中で噴出：枕状溶岩→
神奈川県山北町玄倉の小菅沢の川原で、誰でも容易に見られる。(お奨め)



一般社団法人
南北米福地開発協会 事務局

〒213-0001

神奈川県川崎市高津区

溝口3-11-15
岩崎ビル4F

電話: 044-829-2821
FAX: 044-829-2820

ゆうちょ銀行（旧一般会員会費納入）

記号10280 番号61349751

一般社団法人 南北米福地開発協会

E-メール: office@asd-nsa.com
ホームページ: <http://asd-nsa.com>

会員種別

- ◆会員一口1000円／月
 - ◆特別会員一口1万円／月
 - ◆法人会員一口1万円／月

会費は、毎月の引き落とし方式です。
会費振替用口座 ゆうちょ銀行

00290-5-113072

加入者名：シャ）南北米福地開発協会

入会申し込みと同時に手続きをお願い申し上げます。それが確認でき次第、会員番号を確定し、ご案内いたします。

◆ 入会申込書は、左記の事務局にお申しつけください。ホームページからも入手できます。

お便り募集



読者の皆様からのお便りを募集します。本紙記事へのご感想や提案、皆様個人やご家庭での歩み、あるいはグループや支部での活動と関連写真、イラストなどをお待ちしています。宛て先は、事務局